

凡事徹底

内子中学校長 西本 晃

いよいよ文化祭・・・人事を尽くして天命を待つ

この言葉の意味は、「人間の能力でできる限りのことをしたら、あとは焦らずに、その結果は天の意思に任せるということ」です。

合唱コンクールに向け、どの学級も、音楽の授業や放課後の特別練習だけでなく、朝の会や終わりの会、昼休みを使い、最大限の努力を続けており、勝つ確率が高くなっています。先輩としての手本を示す3年生、そして尊敬する先輩を超えようと頑張る1・2年生、みんなやる気十分です。

きっと、体育大会に続き、甲乙付けがたい僅差の結果が出ると予想されます。悔いが残らないよう最後までやり切ってください。内中生全員が高め合い、保護者の皆さんの心を動かす（感動する）一日となることを願っています。

内子町議会総務文教常任委員さんが来校されました

先週の12日（水）の午前中に、内子町議会から総務文教常任委員さん7名、内子町教育委員会から教育長さん他2名、議会事務局から事務局長さん他1名が来校され、本校のICTの活用状況を視察に来られました。

授業参観後の懇談会では、ICT教育の成果と今後の課題について御理解いただくとともに、内子町の今後を担う頼もしい子どもたち、それを導く教職員に対し、温かいお言葉をいただきました。

きっと、これからも、学校の最強の応援団として、様々な支援や激励の言葉を届けていただけるのではないかと思います。学校では、地域の期待にお応えできるよう、生徒、保護者、教職員が連携を図りながら、教育活動を進めていきたいと思っております。今後とも、よろしくお願いいたします。



日赤の先生を講師に、「いのちの講座」を行いました

昨日、18日（火）の午後、日本赤十字から講師の先生をお招きし、「いのちの講座」を行いました。

1・2年生は、「がん教育」、3年生は「薬物乱用防止」をテーマに、先生が経験で得られた知識や情報を下に、御講演いただきました。DVDを交えながら、分かりやすく教えていただきましたので、具体的にどんなことに気を付けたらよいか等、多くのことを学べたのではないかと思います。

それぞれの講演の冒頭に紹介していただいた、「愛の反対は憎しみではなく、無関心である。」との言葉を理解し、「気付き、考え、実行する」ことを是非とも実践して行ってほしいと思います。



中間テストが終わりました

13日（木）、14日（金）の2日間、中間テストを行いました。目標を掲げ、計画を立ててテストに臨むことができたでしょうか。

取りあえず無事終了し、ほっとしている人も多いのではないかと思います。実はここからの取組がとても重要になります。

是非、分からなかったところや間違えたところをしっかりと確認し、「できなかったところができるようになる」よう復習しておいてください。分からなければ、遠慮なく先生方に教えてもらってください。先生方もそんな生徒が出てくることを楽しみにしています。



お知らせとお願いです

今回、体調不良等により、中間テストを受験できなかった生徒は、今週、テストを行っています。その関係で、テストの返却は文化祭後に行わせていただきますので、御理解・御協力をお願いいたします。